

インドネシア水道に係る情報収集 No. 210201W

検索サイト	Google	実施日	2021/2/9	実施者	T. Masuoka
検索方法 : 「Indonesia Water supply」で検索					
URL ; https://www.channelnewsasia.com/news/climatechange/jakarta-mangroves-land-subsidence-pantai-indah-kapuk-indonesia-13999688					
<p>標題 : Last mangrove ecosystem in Jakarta city under threat from land subsidence and climate change</p>					
<p>題名 ; 地盤沈下と気候変動の脅威に曝されるジャカルタ市最後のマングローブ生態系</p> <p>概要 ; 嘗てジャカルタ市内から 3km 離れた海岸線に豊富に自生していたマングローブ林が、現在はコンテナ港、住宅、養魚場の建設と地盤沈下、気候変動などによる海面上昇と高潮、河川の汚染によって消滅の危機にある。</p> <p style="padding-left: 2em;">また、マングローブが、多くの生物の生息に貢献することにより生態系に寄与し、大気中の炭素の土壌への吸収を行っている事について説明している。</p> <p style="padding-left: 2em;">更に、ジャカルタ州政府のマングローブ及び野生生物の保護の取組を紹介。</p> <p style="padding-left: 2em;">以下に記事上の 9 枚の写真とその説明について概要を紹介する。</p> <p>写真 1、説明文 ; ジャカルタのマングローブの大部分は、嵐や洪水のたびに荒廃の危機に直面している。</p> <p>内容 ; 高潮によって 5,000 本以上のマングローブが消滅した。</p> <p>写真 2、説明文 ; ジャカルタに最後まで残っていたマングローブ林の破壊と公園林業庁の職員。</p> <p>内容 ; マングローブ林の管理をしているジャカルタ公園林業庁の職員の話を紹介。</p> <p style="padding-left: 2em;">かつては、ジャカルタの延長 30km の海岸線にあったマングローブの林は、ジャカルタ州政府の保護下にあるが、気候変動とペットボトルなどのごみの脅威にさらされている。</p> <p>3、説明文 ; 波はマングローブ林にごみの山を持ち込む事が多く、ビニール袋が木の根に巻き付くと、マングローブは窒息死してしまうことがある。</p> <p>内容 ; 洪水や地盤沈下がマングローブ林の脅威になっている。</p> <p style="padding-left: 2em;">また、マングローブ林が多くの生物の生息地としての役割がある。</p> <p>写真 4、説明文 ; ジャカルタに最後に残っているマングローブ林で、伐採された木に</p>					

とまっている水鳥。

内容；マングローブ林は絶滅危惧種の最後の聖域であり、炭素を補足する働きを有することから、その保全が必要である

写真5、説明文；嵐が押し寄せて高潮や高波でマングローブの木が倒れたり枯れたりする事が多い。また、高潮などは気候変動の影響で益々高い頻繁に発生している。

内容；地盤沈下は重大な脅威であり、1990年代半ばにインドネシア政府はマングローブ林を保護林とし、また、野生生物の保護区として指定した。

写真6、説明文；ジャカルタで最後に残ったマングローブ林で木を点検する作業員。

内容；ジャカルタのマングローブ林の樹木の本数は、1997年よりも増加している。

それは、多くの大学や団体、そして企業が資金を提供したためである。

しかしながら、生態学的には健全ではなく、その度合いが増している。

写真7、説明文；ジャカルタのマングローブの生態系は、近くの川からの黒色系の、ゴミが混在した高汚染水が流れ込んでおり、マングローブは病気や環境の悪化にさらされている。

内容；気候変動による海面上昇が頻発する環境下、マングローブは水深0.5mから1mの水深でなければ苗が育たないため、植林が順調に行われる事は難しい。

写真8、説明文；最近の高潮で破壊されたジャカルタのマングローブ林の区画にマングローブの苗木を植える作業員。

内容；マングローブ林の管理人は、彼のチームと共に、地盤沈下や気候変動との終わりのない戦いをしていると語った。

写真9、説明文；ジャカルタに最後に残ったマングローブ林の破壊された区域に植えられるのを待つマングローブの芽。

内容；1つの区画が破壊されるとすぐに、彼のチームは新しいマングローブを植え替える作業に取り掛かる。

なぜなら、野生動物が自由に歩き回り、人々が森を探検し、新鮮な空気を楽しむジャカルタ最後の場所であるからである。

備考